

釧路工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	総合英語Ⅱ	
科目基礎情報							
科目番号	0003			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	建設・生産システム工学専攻			対象学年	専1		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材	教科書：Net Academy 2「初中級コースプラス」（アルク社） 参考書：TOEIC®テスト新公式問題集（国際ビジネスコミュニケーション協会）						
担当教員	片岡 務						
到達目標							
TOEICテストで500点以上のスコアをマークできるレベルの 英語力を獲得し、それを随時発揮できる。 そのために、基礎的なところから標準的なところまでの語彙や文法事項に習熟し、さらにリスニングの練習を並行して行うことで、事柄の概要を聞き取ったり読み取ったりする能力を身に着けるとともに、伝えたい事柄を簡潔に書いたり話したりする能力を身に着け、基礎的なコミュニケーションを行うことができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	TOEICテストで550点以上のスコアを随時マークできるレベルの 英語力を獲得する。			TOEICテストで500点以上のスコアをマークできるレベルの 英語力を獲得する。		TOEICテストで400点未満のスコアしかマークできない。	
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 F JABEE f							
教育方法等							
概要	近年、TOEIC®テストの重要性が益々増してきている。TOEIC®テストというのは、リスニング力と速読力を重視した実践的な英語コミュニケーション能力を計る試験である。本授業ではテキストのリスニング問題、リーディング問題、文法問題等を通して、TOEIC®テストに対応できる英語力の養成を目指す。						
授業の進め方・方法	・本授業の教材はeラーニング教材となっているので、受講者は個別にホストサーバにアクセスして各個人のペースで学習していくことになる。 ・教材は「語彙力チェックテスト」「リスニングトレーニング」「リーディングトレーニング」「TOEIC®テスト演習」という4つのパートに分かれているので、各自自分の強化したい分野の教材から自主的に学習を進めてもらいたい。 ・成績評価については、Net Academy 2「初中級コースプラス」の設問をすべて完了し、さらに期末試験で60点以上であれば合格となる。そしてこの期末試験の得点が最終評価となる。期末試験の再試験は60点以上で合格とする。						
注意点	教材を完了させるためには、授業時間だけでは足りないので、放課後等に自宅や校内のパソコンまたはスマホ等を利用して自主的に、計画的に学習を進めてもらいたい。						
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	ガイダンス				
		2週	初中級コースプラス			各設問を的確に正解できる。	
		3週	初中級コースプラス			各設問を的確に正解できる。	
		4週	初中級コースプラス			各設問を的確に正解できる。	
		5週	初中級コースプラス			各設問を的確に正解できる。	
		6週	初中級コースプラス			各設問を的確に正解できる。	
		7週	初中級コースプラス			各設問を的確に正解できる。	
		8週	初中級コースプラス			各設問を的確に正解できる。	
	4thQ	9週	初中級コースプラス			各設問を的確に正解できる。	
		10週	初中級コースプラス			各設問を的確に正解できる。	
		11週	初中級コースプラス			各設問を的確に正解できる。	
		12週	初中級コースプラス			各設問を的確に正解できる。	
		13週	初中級コースプラス			各設問を的確に正解できる。	
		14週	初中級コースプラス			各設問を的確に正解できる。	
		15週	初中級コースプラス			各設問を的確に正解できる。	
		16週	後期期末試験を実施する				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	100	0	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0